



発行日
2023.10.1

第177号

西讃地域の多様な担い手紹介シリーズ③1

～若手農業者・法人等紹介～



観音寺市柞田町 大西良平さん（33歳）

大西良平さんは、県外の農外企業で働いていましたが、「家の農業を手伝って欲しい」という家族からの呼びかけで、地元に戻ってきました。地域の先輩と将来の農業について語る中で就農を決意し、1年間の研修を経て平成30年に就農しました。

就農当初は、実家の農業機械等を借りて水稲100aとレタス、ブロッコリー等の露地野菜100aの経営を開始するとともに、新たに借り入れた農地で小麦栽培を開始しました。

規模拡大にあたっては、補助事業を活用して資本装備を充実するとともに、収益性の高い品目の導入や生産費の見直し等を自ら考え、経営改善に取り組んできました。

現在は、水稲30a、小麦1,100aのほか、レタス、ブロッコリー、スイートコーン、にんにく、たまねぎ、なす等の露地野菜840aを栽培しています。

「野菜の価格は不安定ですが、市場等で人気の品種を選定することで、十分な利益が見込めます。農業経営を続けるためには、経営品目の選択と労働力のバランスが重要で、必要に応じて機械化を進める等、自分の目指す農業の姿を模索していきたい」と今後の経営の意気込みについて話してくださいました。

リモートセンシングによる水稻の高品質化栽培を実証中 !!

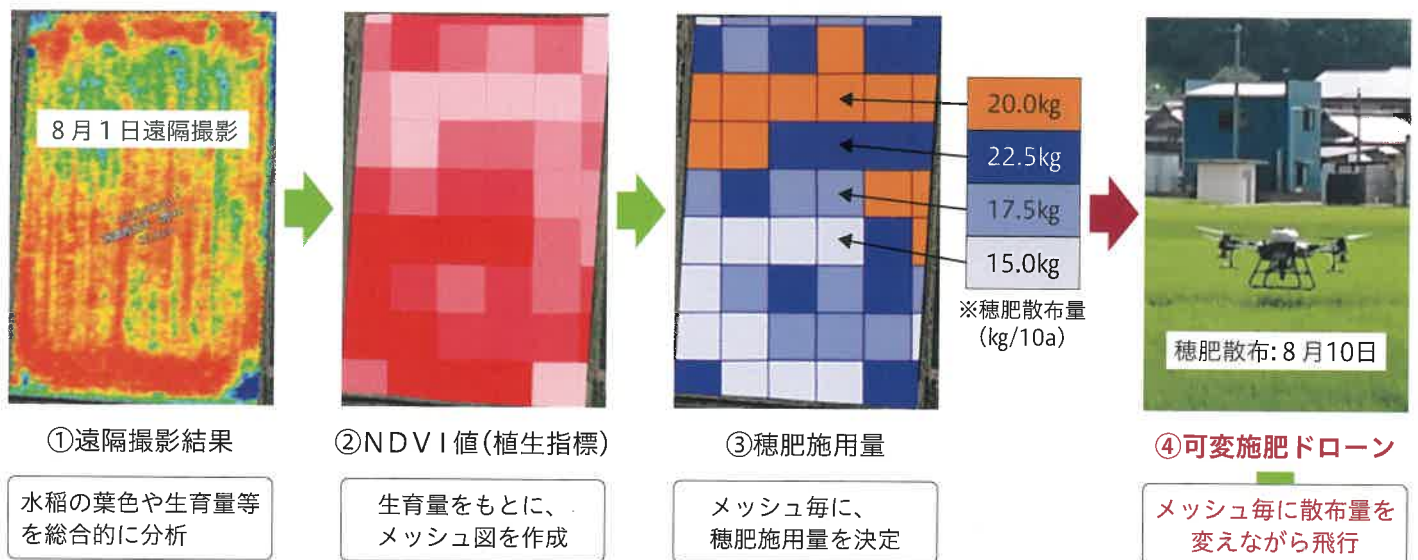
1. 水稻の生育ムラを改善

管内の市・JAで組織する西讃農業改良普及協議会（事務局：西讃農業改良普及センター）では、ドローンで遠隔撮影した画像を解析して生育診断を行う「リモートセンシング」技術を活用し、水稻の栽培前期の生育ムラを無くし、高品質・安定生産を目指す実証試験に取り組んでいます。



可変施肥の飛行実演会（8月10日）

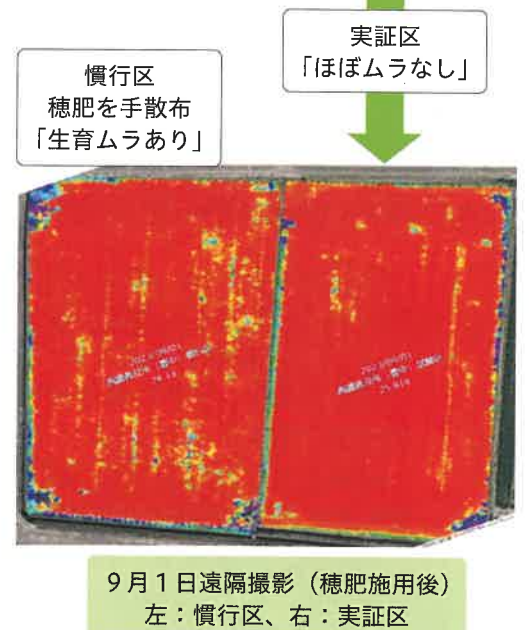
2. ドローンを活用したリモートセンシング技術の流れ



3. 安定生産と環境配慮

現況、水稻に使用されている肥料は、穂肥施用の必要がない「一発肥料」の利用が多くなっています。しかし、水稻の生育診断に基づき「穂肥」の施用量を増減することができないため、近年の厳しい気象条件では「倒伏」や「肥料切れ」等が発生し、高品質米の安定生産ができない場面が増えてきています。また、「一発肥料」は価格高騰のほか、「マイクロプラスチック」で被覆されているため、環境に対する影響が懸念されています。

リモートセンシングで「穂肥」の施用量を決定し、可変施肥機能のあるドローンで無駄なく散布することで、資材コストやマイクロプラスチックの低減につながります。



4. 収穫でも分析を行います

今回の実証では、農事組合法人原営農組合が所有する「収量コンバイン」を活用して収穫します。刈取り作業中に収穫量・水分をリアルタイムでメッシュ毎に測定できるため、画像解析値と比較・分析を行うことで、農地毎の安定生産にも活用していきます。

果樹類の植え付け時に注意するポイント

果樹類は、永年性作物であるため、苗木を植栽した後、短くても10年程度、長い場合には30年程度の長期間にわたって栽培が続きます。このため、植栽作業は、その後の生育の良し悪しを決める大きな要因となります。ここでは、果樹類の苗木を植栽する時の注意すべきポイントを紹介します。

①将来を見据えた植栽間隔で植え付ける

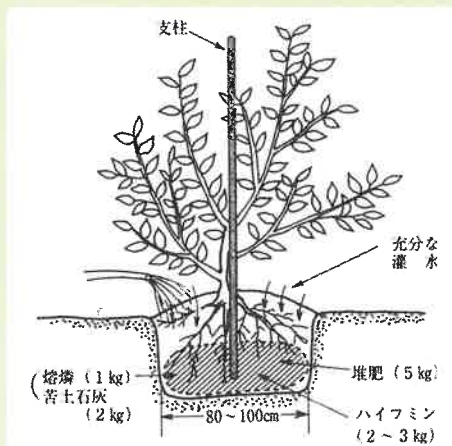
植栽時には、樹の間隔が空きすぎているように見えても、年数が経つにつれて樹冠は拡大します。隣同士の樹が重なりあうようになると、間伐や縮伐を行わなければなりません。当初から十分な間隔を空けておくのか、初期には密植で成木までの収量を確保して随時間伐を行うのか（計画的密植栽培）、植栽時点で方針を決めておくことが大切です。

②深植えにしない

植栽の1か月前までに植穴の準備をしますが、この際に植栽する部分が地際より高くなるようにすることで、排水性を高めることができます。また、接ぎ木部が余裕を持って地上面にてる程度に植栽し、深植えにならないように注意してください。

③支柱の設置、かん水の実施

植栽にあわせて、支柱を設置してください。設置をしていないと、強風などによって、苗木が折れたり傾いたりしやすくなります。また、苗木は天候に応じて適宜かん水を行って下さい。苗木は乾燥に弱く、植栽後にかん水を怠ったため枯死した事例が多く存在します。



※県外の登録品種の無断栽培などを行った場合、種苗法により、栽培の差し止めや損害賠償請求の対象となります。

県オリジナル品種について

新植や改植時に、果実品質や栽培性に優れた品種を導入することで、収益性の向上を図ることができます。ここではその一例として、香川県のオリジナル品種を紹介します。

- 温州みかん 小原紅早生
- キウイフルーツ 香緑、さぬきゴールド、香料、さぬきエンジェルスイート、さぬきキウイっこ®



「環境負荷低減事業活動実施計画」の認定証が授与されました

本県では、みどりの食料システム法*に基づき、県内全17市町と「香川県みどりの食料システム基本計画」を策定し、本計画に沿った環境負荷の少ない取組みを認定しています。

8月25日、県内初の認定となる7名の農業者に池田知事から認定証の授与が行われました。管内からは下記の4名が認定されました。

今回の認定者は、それぞれ、緑肥作物のすき込みによる土づくり、有機質肥料の施用・防虫ネットの設置による化学肥料・化学農薬の使用低減、土壌への炭素貯留に資する土壌改良資材（バイオ炭）の施用などに取り組みます。



* 環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律

氏名 (市町名)
(株)やさいや 内山 敬久 (観音寺市)
(有)藤川果樹園 藤川 寿夫 (観音寺市)
須藤 彰仁 (三豊市)
曾根花卉 曾根 和久 (三豊市)

受賞おめでとうございます

◆第44回香川県野菜立毛品評会

表彰区分	受賞者
農林水産省中国四国農政局長賞	【きゅうり】藤川 純三 (三豊市)
香川県農政水産部長賞	【きゅうり】株式会社 太陽の焔 (観音寺市)
J A 香川県経営管理委員会会長賞	【青ねぎ】川上 悟史 (観音寺市) 【きゅうり】谷川 順哉 (三豊市)
J A 香川県代表理事理事長賞	【青ねぎ】井下 泰明 (観音寺市)
香川県青果物協会理事長賞	【きゅうり】曾川 直昭 (観音寺市)
香川県野菜花き生産者研究会会長賞	【きゅうり】藤原 大輝 (観音寺市) 【きゅうり】大西 里志 (三豊市)

◆第12回香川県園芸振興貢献表彰

表彰区分	受賞者
香川県農業協同組合代表理事理事長賞	【人参】池田 英文 (観音寺市) 【青ねぎ】井下 房明 (観音寺市)

◆第3回香川県園芸新規就農表彰

表彰区分	受賞者
香川県農業協同組合代表理事理事長賞	近藤 雄介 (観音寺市) 田中 吉斉 (観音寺市)

◆令和4年播き香川県高品質麦生産コンクール表彰

表彰区分	受賞者
【個人の部】優秀賞	株式会社 中大 (観音寺市) / 関 遂男 (三豊市)
【生産集団の部】優秀賞	油井営農支援組合 (観音寺市)
【生産集団の部】特別賞	農事組合法人 一ノ谷生産組合 (観音寺市)



※順不同で、敬称は省略させていただきます。